

## 市川市庁舎整備基本構想策定委員会 事例視察の実施について

## 1 目的

庁舎整備基本構想の策定にあたり、新庁舎の規模や必要な機能の検討を行っていくため、庁舎として適正・妥当な広さや配置された諸室・設備類の役割・機能について、事例視察を通じて、具体的に把握することを目的とするもの。

## 2 事例視察によって確認するポイント

- ① 広さ
  - ・執務環境
  - ・窓口フロアの配置、カウンターや待合スペースの広さ
  - ・ユニバーサルデザインを取り入れた歩行空間の広さ、利用者動線の取り方
  - ・議場の広さと形式
- ② 施設・設備
  - ・新庁舎に求められる新たな機能（防災センターや市民協働スペースなど）の役割・広さ・配置
  - ・受付の案内係、サイン、誘導のあり方
- ③ 事例に見る新庁舎の整備にともなって留意した事項

## 3 本市近郊における近年の新庁舎建設事例

つくば市



	人口	庁舎概要						
		竣工	現在地 移転の別	階数	延面積※	配置職員 (計画)	1人あたり 面積	
東京	町田市	42万人	H24.7	移転	B1～10F	37,318㎡	1,314人	28.4人/㎡
	立川市	18万人	H22.5	移転	B1～3F	20,015㎡	590人	33.9人/㎡
	青梅市	14万人	H22.7	現在地	B1～7F	17,160㎡	600人	28.6人/㎡
	福生市	6万人	H20.3	現在地	B1～5F	10,228㎡	313人	32.7人/㎡
茨城	つくば市	22万人	H22.5	移転	7F	21,004㎡	970人	21.6人/㎡

※延べ面積は、地下駐車場のぞく・設計段階での面積

○その他、関東近郊の新庁舎建設事例

福島県福島市（東庁舎のみ竣工）、新潟県妙高市、愛知県犬山市、愛知県みよし市



**本市の人口規模および想定庁舎規模に最も近い町田市を選定**

4 町田市の概要

(1) 人口および世帯数(H24. 4. 1 住民基本台帳人口)

人 口 420,243人

世 帯 数 181,967世帯

(2) 面積

71.63 k㎡

(3) 市内の鉄道

J R (2 駅)、小田急線 (3 駅)

(4) 庁舎の場所



## 5 町田市新庁舎の概要

### (1) 新庁舎概要

敷地面積	15,969 m <sup>2</sup>
建築面積	7,661 m <sup>2</sup>
延床面積	41,510 m <sup>2</sup> (地下駐車場をのぞくと 37,318 m <sup>2</sup> )
階数	地上10階・地下1階
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄筋コンクリート
駐車場	195台 (利用者用・立体駐車場)
駅からの距離	徒歩ルート約900m (徒歩11分)

### ■各階配置

10階	教育委員会
9階	産業・観光、道路
8階	まちづくり、下水道
7階	環境
6階	監査委員事務局
5階	総務、財政、管財
4階	市長、企画
3階	議会
2階	税、児童福祉
1階	市民窓口、国保・年金、高齢者福祉、障がい者福祉
地下1階	業務用車両駐車場

### (2) 新庁舎に導入した機能 (主なもの)

#### ① 安全安心関係

1) 耐震構造	通常建物の1.5倍の強度
2) 自家発電設備	ガスタービン型発電機(灯油燃料)を2Fに設置 (通常時の約60%の電力・3日間連続確保)
3) ホバリングスペース	屋上に物資輸送・救援活動が可能なホバリングスペースを設置



屋上のヘリコプターホバリングスペース

② 窓口関係

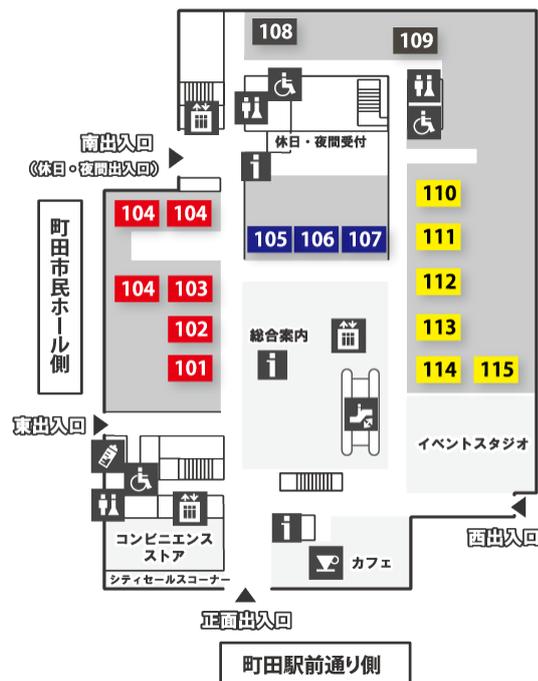
1) ワンストップサービス	市民課、国民健康保険、年金等の利用の多い窓口、および高齢者や障がい者等の福祉窓口を中心に 1 階の中央に配置 市民課には住民票、戸籍証明書、税証明を発行する証明書発行窓口を設置
2) 総合案内	各種手続きや担当窓口を案内する総合案内を 1 階に 3 ヶ所設置・常時 6 名程度を配置（委託）
2) キッズコーナー	子ども連れへの配慮として、キッズコーナー、授乳室を設置
3) 時間外対応	窓口フロアでは、シャッターを設置し、休日・閉庁時のセキュリティ区画を設定



1 階中央 市民課前の総合受付



1階 ワンストップサービス窓口



1階フロア配置

101	市民課（証明書発行）
102～104	市民課（住民異動・戸籍異動）
105～107	国保・年金
110～115	高齢者・障害者福祉
108	市民相談
109	生活保護



市民課 証明書発行窓口



1階 高齢者・障害者福祉関係窓口

③ ユニバーサルデザイン関係

1) サイン	組織変更への柔軟な対応や分かりやすい案内のため、各課の位置表示には番地表示を導入
2) 窓口カウンター	各課の受付は、ローカウンターを統一配置
3) みんなのトイレ	車いす、オストメイト、乳幼児用設備を備えたトイレを各階に設置

#### ④ 市民協働関係

1) 市民協働おうえんルーム	行政と市民活動団体等が打ち合わせや活動に使うスペースを2階に設置
2) 議会施設	開かれた議会のため3階に議場と関連諸室を集中配置。議会フロアまでエスカレータを設置。



議場（理事者側）



議場（議員側）・傍聴席



2階 市民協働おうえんルーム



委員会室（全員協議会対応）

#### ⑤ 環境関係

1) 太陽光発電	発電容量 20kw の太陽光発電システム（10F 屋上）
2) 雨水の再利用	雨水をトイレ洗浄水・緑地の灌水に再利用
3) アトリウム	アトリウムにより室内の温熱環境の負荷を軽減

⑥ 業務効率関係

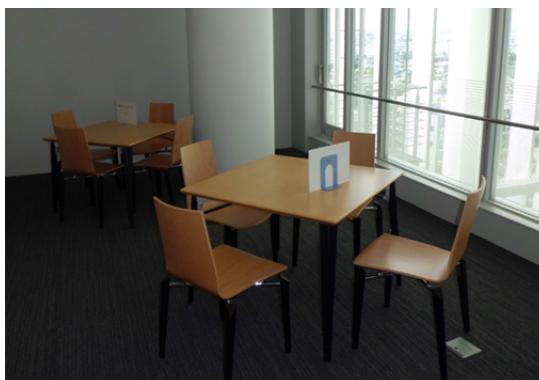
1) 執務室	執務室は仕切りのないオープンなフロアに、長机・収納棚等を画一的に配置し、組織変更等に対する柔軟性を確保（ユニバーサルデザイン） 課の受付はローカウンターを原則設置 各階には共有の相談室（4階以上は各階2室）、打ち合わせコーナー（4階以上は各階2カ所）を設置
--------	--



執務スペース



ローカウンターで統一された各課受付



各階設置の共有打ち合わせコーナー